



海外感染症情報

検査管理課

☎フリーダイヤル 0120-14-8734

発生地域	更新年月日	情報内容
アフリカ	2013年08月20日	ウガンダでクリミア・コンゴ出血熱の患者が発生しました
ヨーロッパ	2013年08月20日	ヨーロッパでウエストナイル熱の患者が発生しました（更新3）★
中近東	2013年08月16日	イスラエルで、環境中の検体からポリオウイルスが検出されました（更新2）
中南米	2013年08月15日	中米でのコレラの流行状況について（更新4）
—	2013年08月14日	北米でウエストナイル熱の患者が増加しています（更新4）
東アジア	2013年08月12日	鳥インフルエンザA（H7N9）の患者が発生しています（更新30）

情報源：厚生労働省検疫所ホームページ(<http://www.forth.go.jp>) 新着情報、最新ニュース

★【2013年8月20日更新 ヨーロッパでウエストナイル熱の患者が発生しました(更新3)】

ウエストナイル熱はウエストナイルウイルスによる感染症です。このウイルスは蚊によってうつり、感染した人のおよそ20%に発熱、頭痛、筋肉痛などの症状を起こします。また、1%未満と低い割合ですが、重症の脳炎などを起こすこともあります。50歳以上の人が重症になる可能性が高いとされています。有効なワクチンはなく、流行地域では蚊に刺されないことが非常に重要です。

このウイルスは世界の広い範囲で発生しており、北米、ヨーロッパ、地中海地域でも、夏から秋にかけて流行がみられるようになっています。

8月15日付で公表された欧州疾病予防管理センター（ECDC）の情報によりますと、欧州連合加盟国でウエストナイル熱の患者数が増加しています。8月15日時点で、欧州連合加盟国で30人、欧州連合加盟国の近隣諸国で119人の患者が報告されました。

ギリシャで26人（このうち確定患者は14人）、イタリアで確定患者1人、オーストリアで確定患者1人、ルーマニアで確定患者1人、ハンガリーで疑い患者1人が報告されました。

（中略）

蚊はウエストナイルウイルス以外にも多くの病気を人にうつします。蚊に刺されないように十分に注意してください。また、死んだ鳥をみつけた場合、素手で処理しないようにしてください。